

令和3年度 11・12月

(公財) 仙台ひと・まち交流財団

宮城西市民センターだより



くまの



宮城西市民センター



〒989-3432 仙台市青葉区熊ヶ根字石積 47
電話：393-2829 FAX：393-2491
e-mail：miyanisi-siminc@hm-sendai.jp



URL：<http://www.sendai-shiminc.jp/aoba/miyaginishi/index.html>

ホームページ公開中です。「宮城西市民センター」で検索してください。上記のQRコードからも入れます。

* 講座参加者募集のお知らせ *

親子ふれあい教室

(共催) 仙台市天文台 ^{ほしそらかんさつかい}
星空観察会
～冬の星を見てみよう!～

仙台市天文台の移動天文台「ベガ号」がやって来る!
ベガ号で冬の星空を観察しよう!

- ◆日 時：12月17日(金)18:00~19:30
- ◆場 所：宮城西市民センター 第2駐車場
- ◆対 象：小・中学生以上 親子10組(先着)
- ◆参加費：無料
- ◆持ち物：子ども用うわぐつ・マスク
暖かい服装でお越し下さい
- ◆申込方法：電話・窓口で受付(先着順)
11月9日(火)10時から受付



※天候不良時は星のお話を聞いたり、ベガ号の内部を見学します。

^{たいけん}
だんごさし体験

小正月の行事「だんごさし」を体験します。
ミズキに団子や正月飾りを飾ります。

- ◆日 時：1月8日(土)10:00~12:30
- ◆場 所：宮城西市民センター
- ◆対 象：小・中学生以上 親子10組(先着)
- ◆参加費：材料代1組：500円(当日集金)
※親子1組でだんごさしかざり1セット製作
- ◆持ち物：エプロン・手ふきタオル・マスク
子ども用うわぐつ
- ◆申込方法：電話・窓口で受付(先着順)
11月26日(金)10時から受付

※今年はだんご汁の提供はございません

老壮学級<公開講座>

冬のコンサート

「馬頭琴の調べとモンゴルの話し」

地域在住の馬頭琴奏者による演奏とモンゴルについての話を聞きます! 広大なモンゴルの草原に思いをはせてみませんか!

- ◆日 時：12月16日(木)10:00~11:30
- ◆場 所：宮城西市民センター ホール
- ◆対 象：老壮学級受講生と一般の方
- ◆参加費：無料
- ◆申込方法：当日直接会場へ
お越し下さい。



女性教養講座

手作り講座

「たまごで作るおひな様」

たまごの殻でかわいいおひな様を作ります

- ◆日 時：1月19日(水)10:00~11:30
- ◆場 所：宮城西市民センター 会議室
- ◆対 象：成人女性 15人【先着】
- ◆参加費：500円(当日集金)
- ◆持ち物：手拭き用おしぼり、マスク
- ◆申込方法：電話・窓口で受付(先着順)
11月17日(水)10時から受付

※講座のお申し込みの際にお預かりした個人情報には使用いたしません。このチラシはリサイクルできます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、やむを得ず日程の変更や中止になる場合がございます。

令和3年度「第35回 宮城西市民まつり」開催中止のお知らせ

令和3年11月23日に予定しておりました「第35回 宮城西市民まつり」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催中止と決定いたしました。

開催を楽しみにして下さった皆様には、大変申し訳ございませんが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

～地域情報～ 大倉ダム湖周辺を清掃しました！

10月1日(金) 台風の影響で時折強く降る雨の中、令和3年度の大倉ダム湖周辺の清掃美化活動が行われました。例年9月に実施されている活動ですが、緊急事態宣言等の影響で10月の開催となりました。大倉ダムに関係する21の団体から142名の参加を得て、10時過ぎから約1時間ほど、ダムの周辺のごみを拾って歩きました。今年から、宮城西市民センターも活動に参加することになり、大きなゴミ袋に一杯になるほどのゴミを拾いました。



市民センターからの お知らせ

11月2日から当センターの2階会議室・和室、1階ロビーでフリーWi-Fiがご利用いただけるようになりました。地域活動・生涯学習活動・文化活動など、様々な場面でご利用下さい。

Wi-Fi



* 講座レポート *

自然体験教室 秋編 第1回 横川林道「幻の滝と植物観察を楽しむ」



緊急事態宣言が発令されたため延期となった自然体験教室の秋編を10月8日に開催しました。

曇り空の下、往復約7kmの林道を、緑を守り育てる宮城県連絡会議の方々から、秋の植物についての説明を受けながら歩きました。花が実をつけ、種となり、風や鳥、または人によって散布され、また来年の春に花を咲かせるための仕組みに、植物の不思議さと驚きを感じました。沢をふさぐように葉を広げるサワフタギ、ママコノシリヌグイ(継子の尻拭い)という痛そうな名前がついた物など、誰が命名したのかユニークな名前に面白さを感じました。

横川林道から分かれた神掛林道沿いでは滝も見られ、清涼感あふれる自然を満喫しました。

ゆうゆうの森プロジェクト ～秋の植生観察～



秋の澄んだ空気の中、ゆうゆうの森で秋の植生観察会が行われました。6月にも5・6年生を対象とした観察会を行っていましたが、同じ児童を対象に、初夏とは違う視点で植物を観察しました。秋のテーマは、植物の種子の散布についてです。散布には色々な方法があります。毛や羽などを付けた小さな種が風に乗って運ばれる「風散布」、人の衣服や動物の体などに付着して運ばれる、いわゆる“ひっつき虫”と呼ばれるタイプの「動物散布」、少し触っただけでも果実が割れて種子が飛び出す「自動散布」、あとは特別な仕組みはなく周囲に落ちるだけの「重力散布」など、植物の性質や周りの環境などによって色々な散布の形があることを学びました。

11月・12月の休館日のお知らせ

11月1日(月)・4日(木)・8日(月)・15日(月)・22日(月)・24日(水)・29日(月)
12月6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月)～1月4日(火)